

固定運動遊具のいろいろと

その特徴 および

教育的意義 (6)

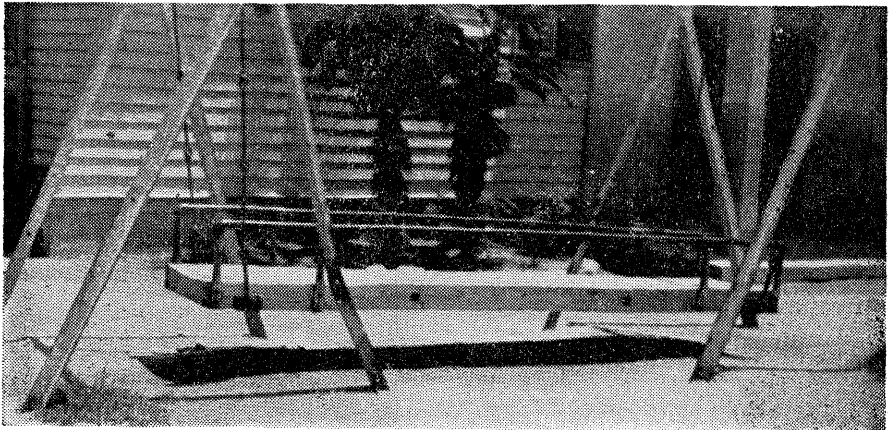
一〇、遊動橋(木、ボート)

一般に、この遊具は、重心の移動の仕方、平衡感覚、リズム感などを発達させるといふ身体的価値とともに、大勢の仲間が協同してゆるとか、悠長な気分を味わうなど、社会的、情緒的価値をももっておる。しかし、乗るにも簡単だし、ゆれもたいして大きくならないので、年少児たちに適している。

(イ) 遊動橋

いわゆる橋を吊したもので、立って乗るから、特に重心移動の方法を体得するとともに、平衡感覚を養うに最適。この遊具に限っては、年長児に好まれる。

第 60 図

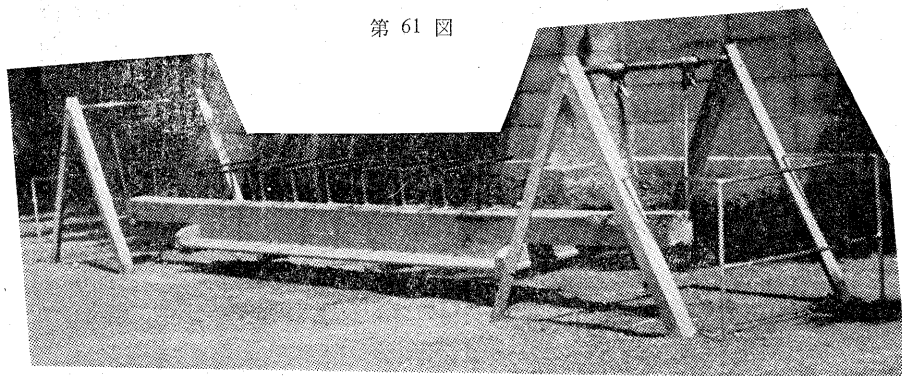


徳島市 昭和幼稚園

(四) 遊 動 木 (第61図~64図)

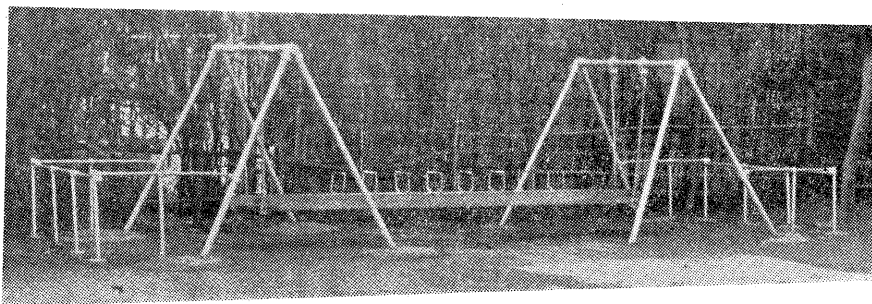
第61図は、特に吊しの長さが短かい(約80糎)ので、ゆれが小さく、年少児には最適。

第 61 図



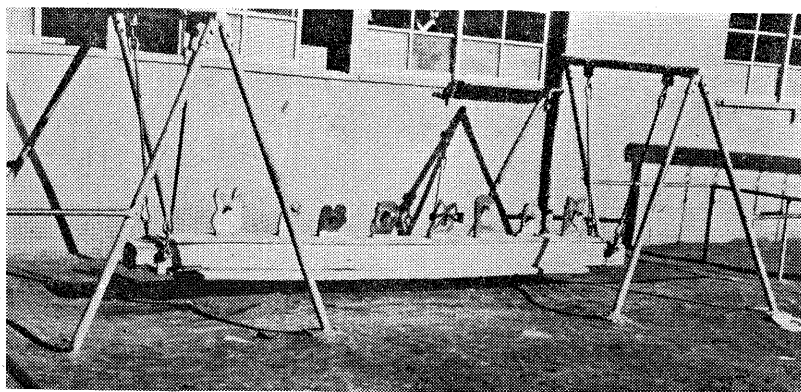
第 62 図

徳島市 助任幼稚園



練馬区 みのもり幼稚園

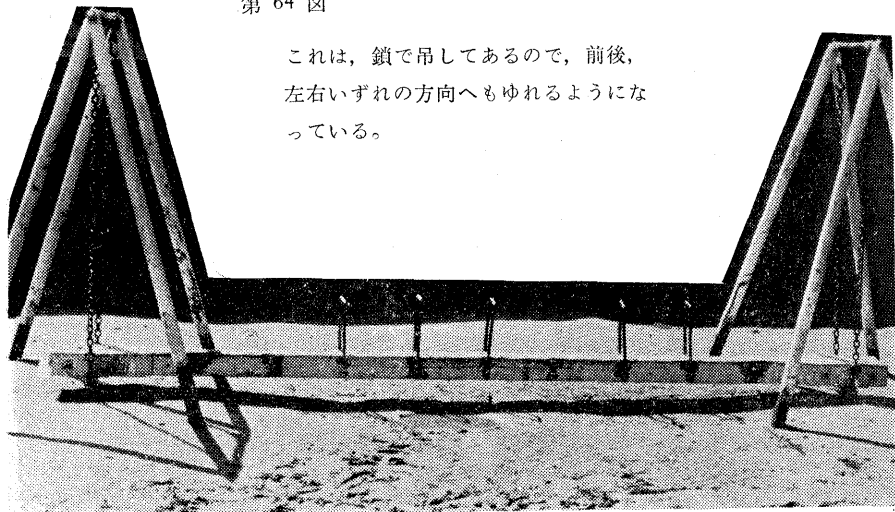
第 63 図 下図は、握りのところを動物の顔であしろうたもの。



北区西ヶ原町
石川幼稚園

第 64 図

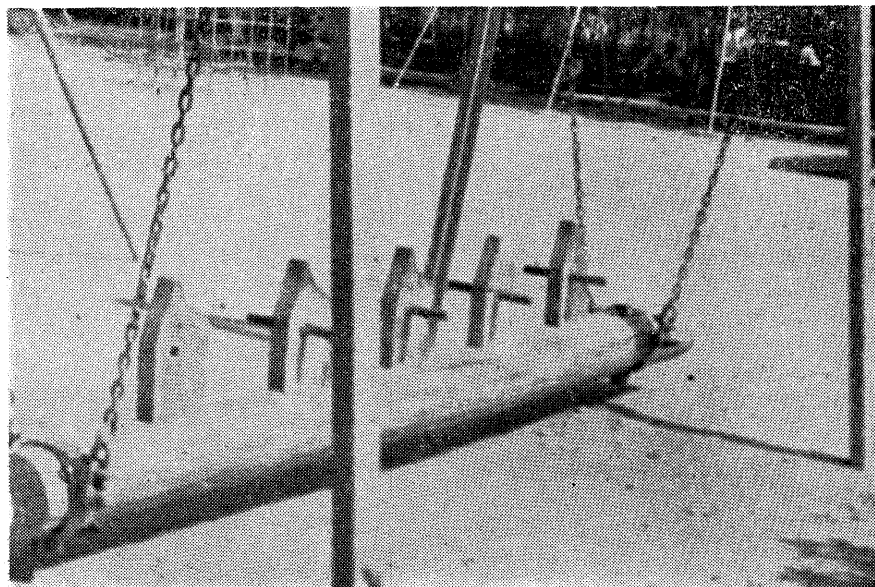
これは、鎖で吊してあるので、前後、
左右いずれの方向へもゆれるようにな
っている。



徳島市 新町 幼稚園

(c) 遊動円木

第 65 図 円木を吊したもの。



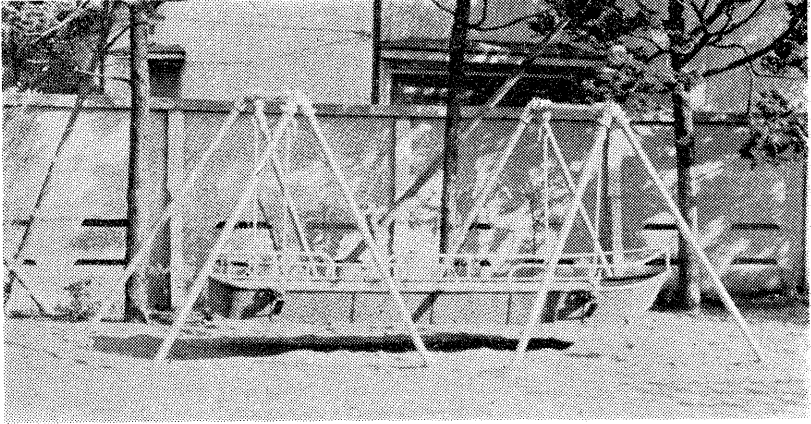
徳島市 児童公園

(㊦) 遊動ボート (第66, 67図)

いわゆるボートを吊るし、それに乗っている感じを出させたもので、乗ってしまえば、落ちることなく安全。他のものより、特にこれは、楽しい感じを味わわせるものである。

第
66
図

小
型

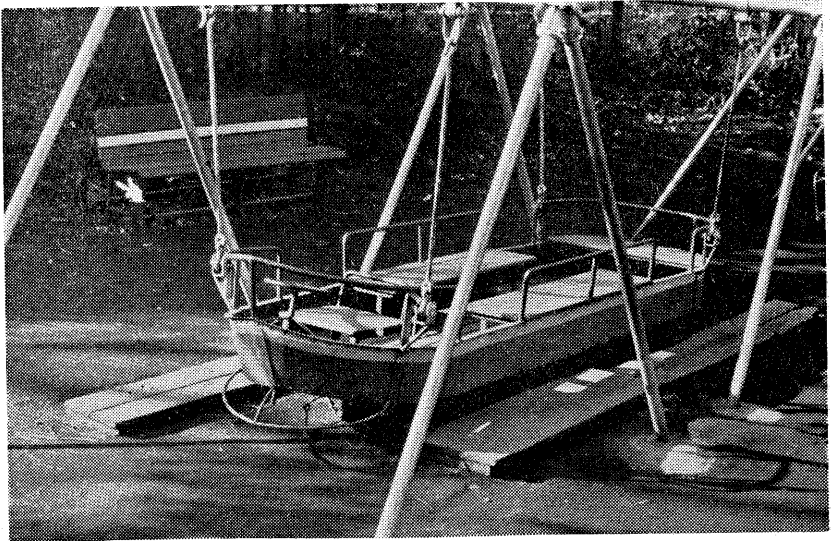


大田区 清明学園幼稚園 (大田区堀方町718 篠沢鉄工所)
¥36,000円

第
67
図

大
型

(岡本卓夫記)



世田ヶ谷区 日体幼稚園 (杉並区上高井戸3の660
神木レクリエーション機械製作所)

(フレール館制作部ではいろいろ
の遊具の相談に応じております。)